

# 死亡届

受理 平成 年 月 日 第 号	発送 平成 年 月 日					
送付 平成 年 月 日 第 号	北海道旭川市長 印					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通知

届出日を記入してください → 平成17年 4月 1日届出

北海道旭川市長 殿

死亡診断書の死亡したときの欄と同じ時間を記入する

死亡診断書の死亡したところの欄と同じ場所を記入する

病院名は不要です

捨印を押してください

本届書中
字訂正
字加入
字削除
届出印
<b>旭川</b>

本籍が政令指定都市以外の場合は都道府県名から記入してください

(1) (よみかた)	あさひ かわ いち ろう
(2) 氏 名	旭川 一郎 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
(3) 生 年 月 日	昭和2年 5月 5日 (生まれてから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も書いてください) <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 時 分
(4) 死亡したとき	平成 17年 3月 31日 <input type="checkbox"/> 午前 <input checked="" type="checkbox"/> 午後 0時 02分
(5) 死亡したところ	旭川市金星町1丁目 番地 1番 65号
(6) 住 所	旭川市永山2条5丁目 旭コーポ102号室 番地 3番 5号 (住民登録をしているところ) 世帯主の氏名 旭川 一郎 方書も住民登録どおり記入してください
(7) 本 籍	北海道旭川市永山2条5丁目3番 番地 番 (外国人のときは国籍だけを書いてください) 筆頭者の氏名 旭川 一郎
(8) 死亡した人の夫または妻	<input checked="" type="checkbox"/> いる (満 74歳) <input type="checkbox"/> いない ( <input type="checkbox"/> 未婚 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)
(10) 死亡したときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯
(11) 死亡した人の職業・産業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに死亡したときだけ書いてください) 職業 産業
その他	
届 出 人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 同居の親族 <input type="checkbox"/> 2. 同居していない親族 <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 家主 <input type="checkbox"/> 5. 地主 <input type="checkbox"/> 6. 家屋管理人 <input type="checkbox"/> 7. 土地管理人 <input type="checkbox"/> 8. 公設所の長 住所 旭川市永山2条5丁目 旭コーポ102号室 番地 3番 5号 本籍 北海道旭川市永山2条5丁目3番 番地 筆頭者の氏名 旭川 一郎 署名 旭川 花子 <b>旭川</b> 昭和5年 9月 2日生
事件簿番号	

### 記入の注意

鉛筆や消えやすいで書かないでください。死亡したことをからかぞえて7出して下さい。死亡者の本籍地場に出すときは(当と認めたとき)で足りることもあ2通の場合でも断書は、原本11通でさしつかせん。

「筆頭者の氏名」戸籍のはじめられている人のいてください

内縁のものはません。

には、あてののにのようをつけてください

死亡者についてください。

届け出られた事項(統計法に基づく厚生労働省所管)です。

方書の住民登録どおり記入してください。

昼間の連絡先を記入してください(携帯電話も可)

連絡先  
電話(12) 3456 番  
自宅 勤務先・呼出 方

旭川市にだすとき「届書」は1枚でけっこうです

## 死亡診断書（死体検案書）

この死亡診断書(死体検案書)は、我が国の死因統計作成の資料としても用いられます。かい書で、できるだけ詳しく書いてください。

### 記入の注意

→生年月日が不詳の場合は、推定年齢をカッコを付けて書いてください。

→夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

→「老人ホーム」は、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム及び有料老人ホームをいいます。

→傷病名等は、日本語で書いてください。  
I欄では、各傷病について発病の型(例：急性)、病因(例：病原体名)、部位(例：胃噴門部がん)、性状(例：病理組織型)等もできるだけ書いてください。

→妊娠中の死亡の場合は「妊娠満何週」、また、分娩中の死亡の場合は「妊娠満何週の分娩中」と書いてください。

→産後42日未満の死亡の場合は「妊娠満何週産後満何日」と書いてください。

→I欄及びII欄に關係した手術については、術式又はその診断書に關連のある所見等を書いてください。紹介状や伝聞等による情報についてもカッコを付けて書いてください。

→「2交通事故」は、事故発生からの期間にかかわらず、その事故による死亡が該当します。  
「5煙、火災及び火焰による傷害」は、火災による一酸化炭素中毒、窒息等も含まれます。

→「1住居」とは、住宅、庭等をいひ、老人ホーム等の居住施設は含まれません。

→傷害がどういふ状況で起こったかを具体的に書いてください。

→妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により推定し、できるだけ正確に書いてください。

→母子健康手帳等を参考に書いてください。

氏名	旭川 一郎		1男 2女	生年月日	明治(昭和) 2年 5月 5日 大正 平成 (生まれてから30日以内に死亡したときは生まれた時刻も書いてください) 午前・午後 時 分
(12) 死亡したとき	平成 17年 3月 31日		午前・(午後) 0時 02分		
(13) 死亡したところ及びその種類	死亡したところの種別	1病院 2診療所 3介護老人保健施設 4助産所 5老人ホーム 6自宅 7その他			
(14) 死亡の原因	死亡したところ	旭川市金星町1丁目 番地 1番 65号			
	(死亡したところの種別1~5) 施設の名称	市立旭川病院			
死亡の原因 ◆I欄、II欄ともに疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください。 ◆I欄では、最も死亡に影響を与えた傷病名を医学的因果關係の順番で書いてください。 ◆I欄の傷病名の記載は各欄一つにしてください。	(ア)直接死因				
	(イ)の(イ)の原因	発病(発症)			
	(ウ)の(イ)の原因	又は受傷から死亡までの期間 ◆年、月、日等の単位で書いてください。1日未満の場合は、時、分等の単位で書いてください。(例：1年3か月、5時間20分)			
	(エ)の(ウ)の原因				
	手術	1無 2有	部位及び主要所見	手術年月日	平成 昭和 年 月 日
	解剖	1無 2有	主要所見		
(15) 死因の種類	1病死及び自然死 外因死 不慮の外因死 { 2交通事故 3転倒・転落 4溺水 5煙、火災及び火焰による傷害 } 6窒息 7中毒 8その他 その他及び不詳の外因死 { 9自殺 10他殺 11その他及び不詳の外因 } 12不詳の死				
(16) 外因死の追加事項	傷害が発生したとき	平成・昭和 年 月 日 午前・午後 時 分	傷害が発生したところ	都道府県	市区町村
	傷害が発生したところの種類	1住居 2工場及び建築現場 3道路 4その他 ( )		市 郡	町 村
	◆伝聞又は推定情報の場合でも書いてください。 手段及び状況				
(17) 生後1年未満で病死した場合の追加事項	出生時体重	グラム	単胎・多胎の別	1単胎 2多胎 ( 子中第 子 )	妊娠週数 満 週
	妊娠・分娩時における母体の病態又は異状		母の生年月日		前回までの妊娠の結果 出生児 人 死産児 胎 (妊娠満22週以後に限る)
(18) 1無 2有	3不詳		昭和 平成 年 月 日		
(19) 上記のとおり診断(検案)する	診断(検案)年月日 平成 17年 3月 31日 本診断書(検案書)発行年月日 平成 17年 3月 31日 旭川市金星町1丁目 番地 1番 65号 市立旭川病院 春光 良雄 (春光)				
	(病院、診療所若しくは老人保健施設等の名称及び所在地又は医師の住所) (氏名) 医師				

死亡診断書は  
病院で記入します

